



日本リユースシステム株式会社

プレスリリース

2019年12月18日13時

SDGs目標達成と集客にも貢献！「古着deワクチン」が第7回環境省グッドライフアワード「実行委員会特別賞 サステナブルデザイン賞」を受賞

日本リユースシステム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：山田正人）の運営する「古着 de ワクチン」が、第7回環境省グッドライフアワードにおいて「実行委員会特別賞 サステナブルデザイン賞」を受賞いたしました。

グッドライフアワードとは、環境に優しい社会の実現を目指し、日本各地で実践されている「環境と社会によい暮らし」に関わる活動や取組を募集して紹介、表彰し、活動や社会を活性化するための情報交換などを支援していくプロジェクトです。（公式ホームページ）

https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/index.html

過去最多となる、全国から 243 の企業・団体の中から、サステナブル（持続可能）な新しい暮らし方をデザインする取組として認められ、益田文和委員長から「実行委員会特別賞 サステナブルデザイン賞」をいただきました。



実行委員会委員長の益田文和様と

昨年の第 6 回では、福祉の向上とともに、エコロジーな社会づくりにも貢献する取組として、「実行委員会特別賞 環境と福祉賞」をいただき、2 年連続で表彰をいただくこととなりました。

「古着 de ワクチン」とは、SDGs 目標のうち 9 つを達成する、個人としても企業としても利用することができる、社会貢献の要素を含んだお片づけサービスです。

「古着 de ワクチン」を注文していただくと、専用回収キットをお届けし、その専用回収キットに衣類等を詰め、専用着払い伝票を貼付し宅配業者に集荷を依頼するだけ、という簡単な仕組みしております。

そして、ただ簡単に不要な衣類を片づけられるだけではなく、

○送っていただく衣類等は、主に開発途上国に送られ安価に販売される為、現地にビジネスを生み、雇用を生み出すということ

○専用回収キットの封入・発送作業を、福祉作業所にお願いしており、国内の障がい者の方のお仕事にも繋がっていること

○専用回収キット 1 つ受注毎に、5 人分のポリオワクチンを「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」様に寄付させていただくので、世界の子どもの命を救うこともできます。



ワクチンの寄付先である、バヌアツの子どもたち。
(2019年9月の支援活動において)

2010年から始めた当初は個人のお客様向けのサービスで、企業や団体での利用は想定しておりませんでした。

しかし、CSRやSDGsという言葉がメジャーとなり、企業での取り組みが必須になると、企業での利用や問い合わせが増加していきました。通販であれば、物は減らしたいけど捨てられないというニーズに応えるため導入すると、新規集客や既存顧客の満足度アップに繋がっております。社内活動として利用されると、社員全員が参加できる社会貢献活動ということで、参加に対するモチベーションがアップし、イベント自体の盛り上がりにも寄与しました。

商業施設でのイベントに取り入れられると、古着回収を目玉にお客様が多数来場され大盛況となりました。

それぞれのニーズに応えられる為、恒常に企業で取り入れてもらえることで、莫大な量の衣類廃棄を「古着 de ワクチン」の利用を促進することで少しずつでも減らしていきたいと考えております。

この度、今までの取り組みが認められ、このような素晴らしい賞をいただくことができましたので、より多くのみなさま、企業様にも知つていただけるよう邁進してまいります。

古着 de ワクチン HP
<https://furugidevaccine.etsl.jp/>

【お問い合わせ先】

古着 de ワクチンコールセンター：
0120-206-225



商業施設での古着 de ワクチンを使ったイベントの様子